

2022年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制

制作基礎研究1

対象	1年次	開講期	前期	区分	選	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	赤保谷則子			実務経験	有	職種	背景美術家				

授業概要

スキルアップのための技法研究や作品制作を行い、学習成果をまとめます。

到達目標

アニメ、イラスト、マンガのどの分野においても共通して必要となる背景美術の分野について学習し、理論を覚えて実制作ができるようになる

授業方法

毎回テーマを持って背景美術について制作をする。また、スケッチや校外実習などで教室の外で作品制作をすることがある

成績評価方法

制作した課題と授業時間内に行われる発表方法、内容について総合的に評価する。また、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

授業の構造上、大事なポイントはいちばん最初に説明するので遅刻、欠席には十分注意する。課題提出の〆切や道具の用意などは順守すること。

教科書教材

参考書・参考資料等は授業中に指示する

回数	授業計画
第1回	【概要説明/立方体を描く】背景の特徴、魅力や創作における必要性を理解する
第2回	【遠近法/基礎パース1/1点透視図法】1点透視図法の基本を理解する
第3回	【遠近法/基礎パース1/1点透視図法(応用)建物を描く】1点透視図法を用いて絵を描く

第4回	【遠近法/基礎パース2/2点透視図法】2点透視図法の基本を理解する
第5回	【遠近法/基礎パース2/2点透視図法(応用)建物を描く】2点透視図法を用いて絵を描く
第6回	【自然物/雲・木・草などのレクチャー】自然物の柔らかな線の習得
第7回	【自然物/雲・木・草などのレクチャー(実践・応用)木を描く】自然物の柔らかな線の習得
第8回	【校内写生(習得した技術の応用)】創作における観察とスケッチの大切さを理解する
第9回	【校内写生(実践・応用)質感と陰影】物の質感表現の大切さと光の陰影、特に影の表現を理解する
第10回	【校内写生(実践・応用)クリンナップ】物の質感表現の大切さと光の陰影、特に影の表現を理解する
第11回	【美術ボードの模写】参考ボードの模写を行うことで線の描き方を学習する
第12回	【美術ボードの模写】参考ボードの模写を行うことで線の描き方を学習する
第13回	【背景の中にキャラクターを入れる】背景のパースに合わせ、キャラクターにもパースをつけて背景の中に溶け込ませる方法を学ぶ
第14回	【背景の中にキャラクターを入れる(キャラクターのパース)】背景のパースに合わせ、キャラクターにもパースをつけて背景の中に溶け込ませる方法を学ぶ
第15回	【背景の中にキャラクターを入れる(キャラクターのパース)】背景のパースに合わせ、キャラクターにもパースをつけて背景の中に溶け込ませる方法を学ぶ